

エコサステナブル・アリソウ： 昆虫オオシロアリを活用した革新的飼料の開発

持続可能な農業を支援し、環境負荷を削減することを目的とした先進的なプロジェクトを推進しています。この取り組みは、昆虫オオシロアリという特定のバイオマス資源を飼料として利用することにより、従来の飼料生産に伴う問題点を解決しようとしています。

（概要）

本プロジェクトは、昆虫オオシロア리를基にした新たな飼料「アリソウ」を開発することに焦点を当てています。この持続可能な飼料は、農家の将来的なコスト削減だけでなく、食品の安全性と品質の向上にも貢献します。また、飼料の生産過程での環境への負荷が大幅に削減されるため、地球温暖化への対策としても有効です。

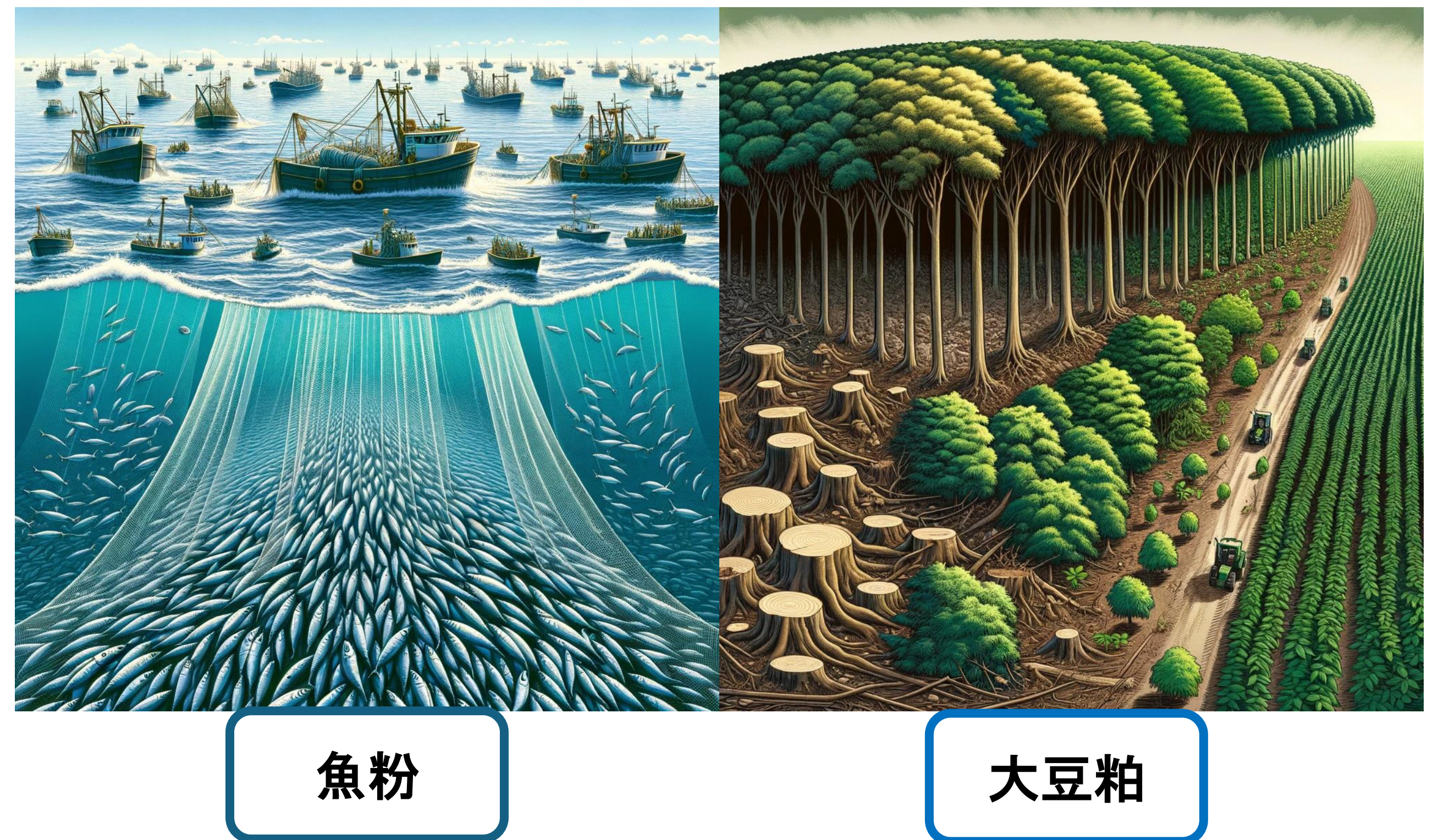
（バイオマス資源の利用）

オオシロアリは、セルロースを効率的に消化し、高品質なタンパク質を生産する能力を持つ昆虫です。このユニークな生物資源を活用することで、木材加工の副産物や食品廃棄物など、従来は利用価値が低いと考えられていた素材を価値ある飼料に変換することが可能になります。

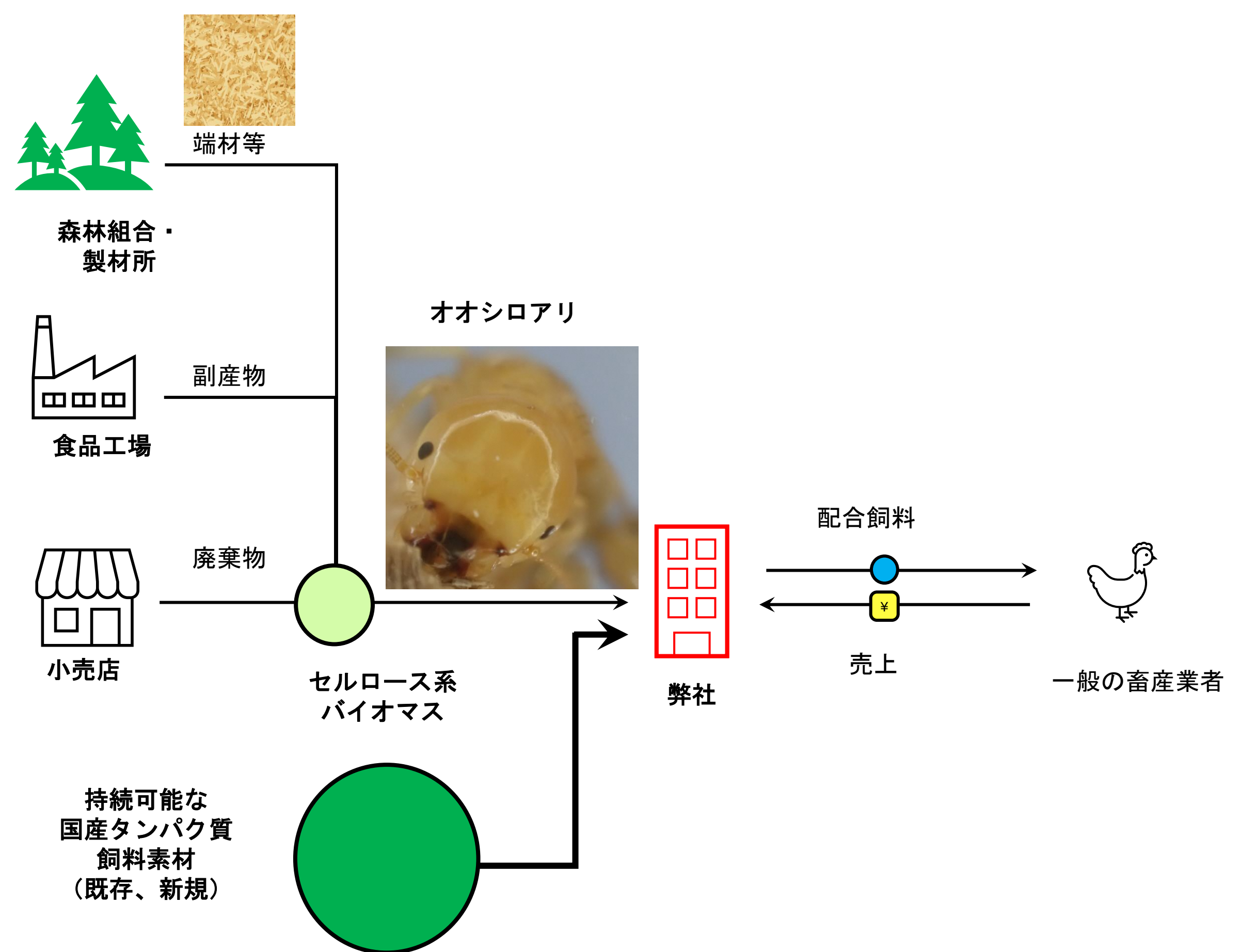
（近代的な生産施設）

当プロジェクトの核となる技術は、昆虫オオシロア리를大規模に飼育し、高品質な飼料を効率良く生産するための独自の方法です。IoT技術を駆使した飼育管理システムにより、飼育環境を最適化し、省人化を実現します。これにより、持続可能で安定した飼料生産が可能になります。

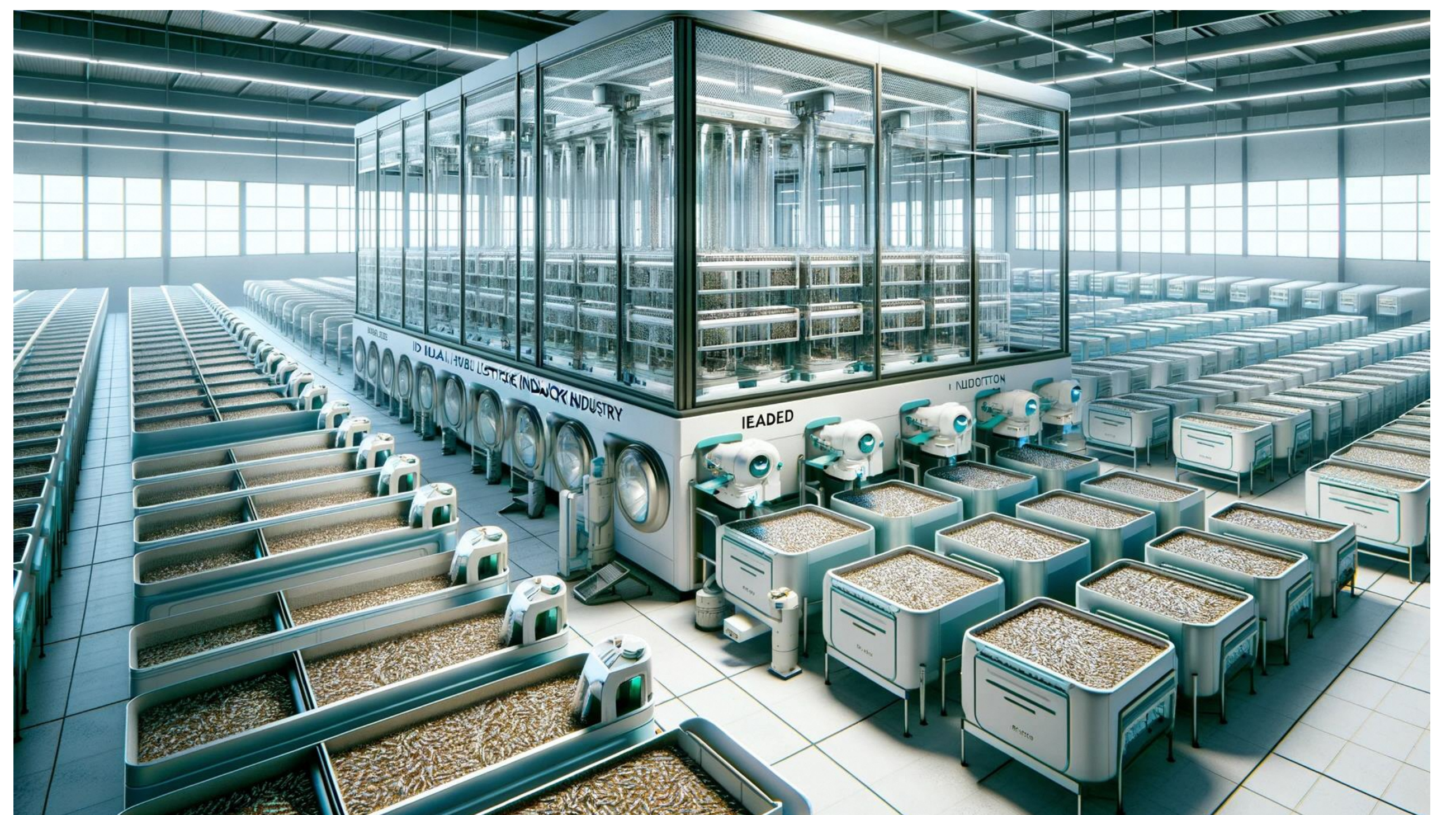
畜産を支える飼料タンパク質（現状）



ビジネスの概要



生産施設予想図



(農業と食品生産への影響)

「アリソウ」の導入により、農家は従来の飼料に比べてコストを安定化させつつ、同時に環境に優しい方法で畜産動物を飼育することができます。これにより、エシカルな食品を求める消費者層に対し、食品の安全性と品質向上を表現する言葉が伝えられます。

(協業者の募集)

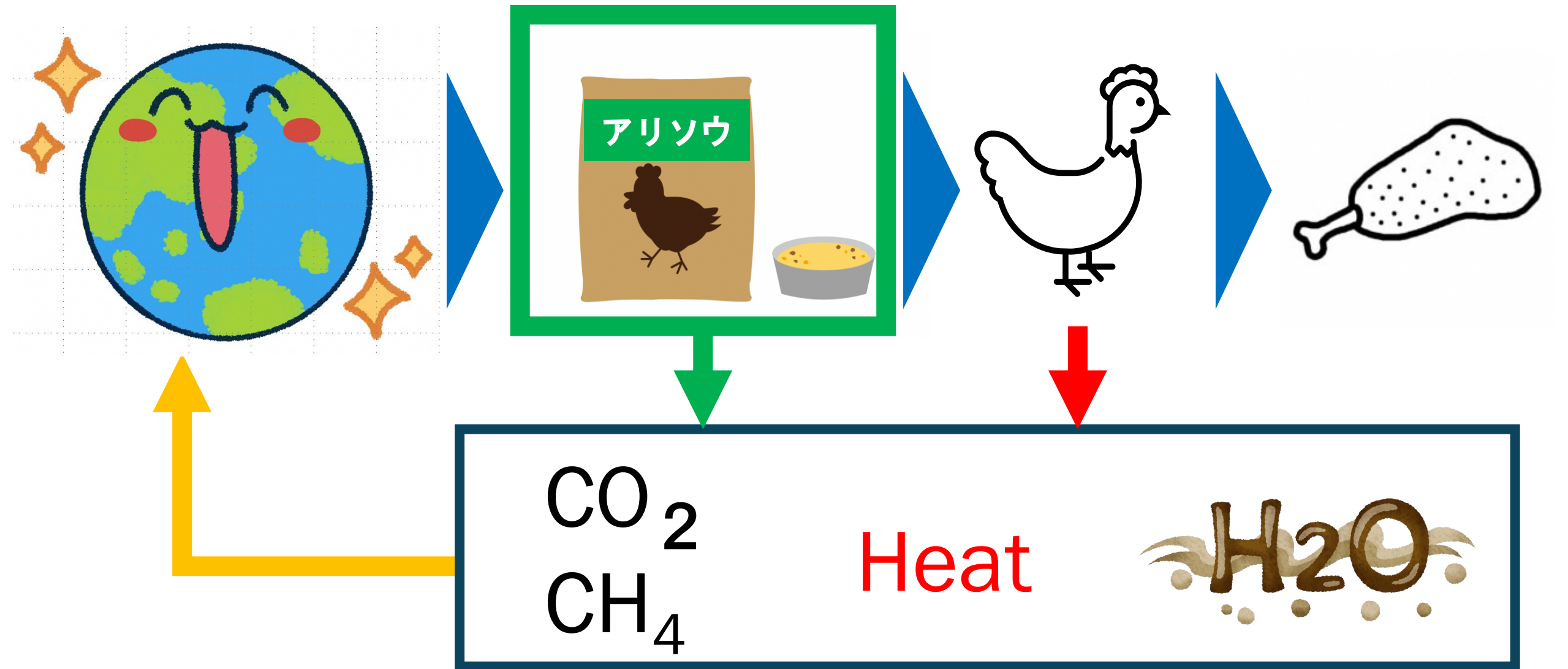
本プロジェクトと一緒に推進する協業者を広く募集しています。

【求める協業者の例】

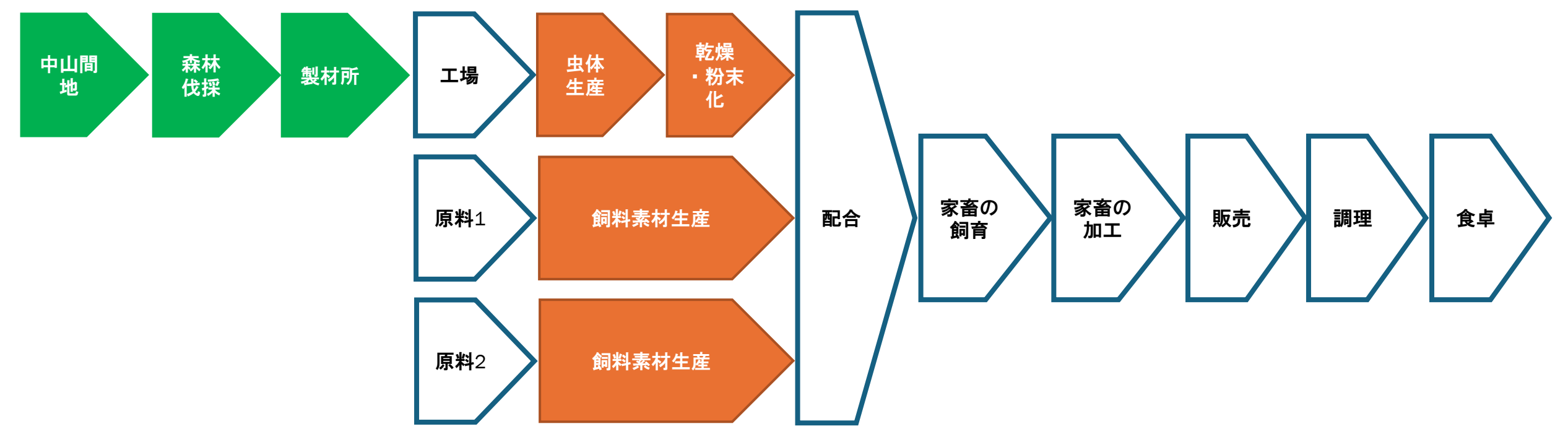
未利用バイオマス資源の処理に困っているあるいは価値を加えたい企業
生産施設を貸し出し可能な企業
飼料・食品の営業・販売網を持つ企業
環境保全とエシカル消費を重視する
NGOやNPO

畜産を支える飼料タンパク質

あるべき姿：自然環境への負荷を緩和



サプライチェーン



(会社概要)

バイオマス資源開発合同会社

HP: <http://www.biomassrd.com>